

月刊

ボランティア

2011年

10 No.158
月号

無料

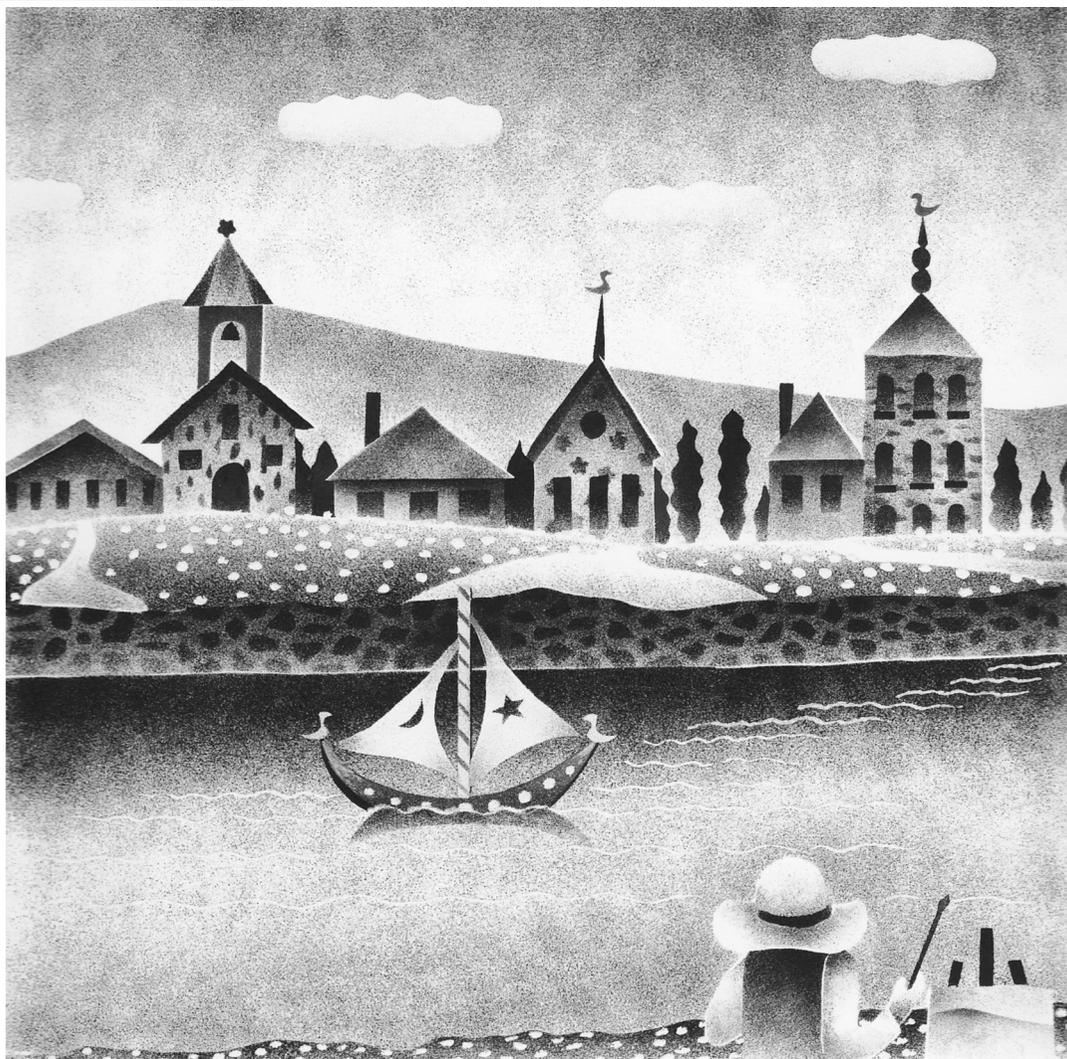
ご自由にお持ち帰りください

N P O な 人

NPO 法人北見 NPO サポートセンター理事長
谷井貞夫(たにい さだお)さん

OB・OGコラム

泣いた! 笑った! ソロモンの人々と...

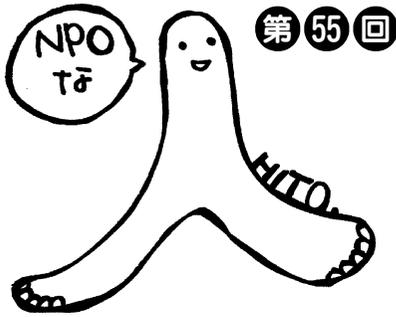


今月の表紙イラスト

プロとしてご活躍で札幌在住の湊 征一郎さんにご提供いただきました。金子みすゞの詩「不思議な港」がモチーフです。(湊さんは金子みすゞ保存会から使用許可を受けています)

表紙のイラスト
募集中

北海道の NPO 法人認証数
1,683 法人
(2011年7月末現在)



.....

NPO 活動をしている人をどのくらいご存じですか？
どんな人が、どのような経緯で始めたり、関わるようになったのでしょうか。
北海道の多くの市民活動家の中から、まさに「NPO な人」として紹介したい方に、これまでのエピソードを教えてくださいました。

.....

 このコーナーは、赤い羽根共同募金の支援を受けています。



著 者 NPO 法人北見 NPO サポートセンター理事長
谷井 貞夫 (たにい さだお)

1955 年北見市生まれ。1979 年日本舗道(株)に入社。退社後、2002 年に北見 NPO サポートセンター設立。オホーツク地域の NPO 推進のために活動している。

バリバリ企業人が NPO 業界に参入

23 年間勤めた建設会社を辞めて NPO 業界(このような名称はありませんが)に移り、ちょうど 10 年になります。十年ひと昔の言葉通りそれ以前がずいぶん昔にも、ついこの間にも感じます。いずれにせよ 10 年間よく持ちました。私は高校時代は文系で、経済系の大学を受験しました。落ちて予備校に申し込む際、文系コースが満員だったので理系コースを選択し理系友達が増え、自分も同じところに行く気になり工学部を受験、合格しました。適性なんて、やってみなければ分からないというのが実感です。大学時代は「文系土木」を自認し、周りのメンバーに助けられてなんとか単位を取っていました。一方で私はメンバーが困っていることを解決するのが得意で、なんとなく私の周りに友人たちが集まっていました。

卒業後に入社した建設会社では、日夜バリバリ仕事に励みました。学生時代の延長のような感じで周囲の力を結集し、ゼネコンの所長として全国を走り回って道路建設工事をし、「天職だね」とよく言われました。仕事環境は大変厳しかったのですが仕事に楽しく向き合い、目標に向けて現場の人たちを引っ張っていくのが自分の性格に合っているなと感じていました。自分の作った道路が地図に残り、社会の役にたっていると実感できてやりがいがありました。

(結局は会社員時代の最後となる) 2 年間は、労働組合の委員長を務めました。ある時「『やりがいのある仕事、生きがいのある仕事』と組合は言うが、具体的にどんな仕事なの？」と質問されました。私の口から出た言葉は「人に評価される仕事にはやりがい、人に感謝される仕事には生きがいがあります」でした。自然と出た言葉でしたが、これが心に引っかかりました。「今のままで、自分の言った仕事が本当にできるのか」という思いが日増しに強くなり、なにか別の道があるのではと思うようになりました。

NPOの成長を願って小さな成功を積み重ねたい

ある日「千葉県の駅前でNPOが活動開始」という新聞記事を見つけ、「NPOってなんだろう」と思い現場に行ってみました。ボランティア団体のようなものを想像していたのですが、話を聞くと非営利法人とのことで、儲けがなくてやっていけるのか疑問に思いました。その後NPOについて調べていくうちに、「これからの時代に必要な存在では」と考え出し、とうとう長年勤めた会社(と10年におよぶ単身赴任生活)に別れを告げて北見市に戻りました。

まずは任意団体として北見NPOサポートセンターを立ち上げ、市民にNPO活動を知ってもらうための「ワンコイン市民活動講座」や、私が企業出身者であることを活かした「コミュニティビジネス講座」などに取り組みました。でも資金の集め方やNPO活動の資金源がよく分からず、最初の3年間は大変苦労しました。持ち出しも多く、家族は大変不安に感じていました。なんのためにやっているのか疑問に思うこともたびたびありました。しかしどのようなことも厳しい時期が必ずあるとは理解していたので、「本当に必要なことなら、どこかのタイミングで変化は起こるだろう」と思っていました。先行する「北海道NPOサポートセンター」や「旭川NPOサポートセンター」の事業を参考に、最近なんとか軌道に乗ってきたところです。

「なんで儲けもしないことで、こんなに苦労しなければならないのか」と悩むときには、ある人からいただいた本が私の支えとなります。ピーター・ドラッカーの「ネクスト・ソサエティ ― 歴史が見たことのない未来がはじまる」です。本書は「21世紀はNPOが重要な役割を担う」と結んでいます。確かに現在の世界の流れ、日本の流れはその方向に向かっていると感じます。日本の一地方にいても、その流れや意味を周りの人たちに伝え、一緒に考えていきたいと思えます。

現在、道内の多くの中間支援NPOが指定管理者になっていくなかで、民設民営の私たちの組織をどのように維持運営し、存在価値を作り上げていくかが課題です。安定した基盤をつくるための事業構築のために、私にはまだまだ奮闘する日が続くでしょう。そんな中、取り組んでいる大きなテーマに「共生型地域社会の実現」があります。人口が急速に減り、合わせて高齢化・少子化も進む中で地域コミュニティを維持していくには、従来の効率・能率重視だけでは対応が難しく、多様性に応じられる仕組みが必要です。私たちが事業提案や人材確保等によって厚生労働省の交付金を活用して建設し、障がい者・高齢者・子育て支援などのNPO法人が連携して運営する共生型施設が北見市内に6ヶ所あります。ここ2～3年で相次いで完成し、まだ十分に機能していない部分もありますが、活動拠点が充実したことでNPOに対する認知度が大きく向上しました。各法人の支援を十分に行い、小さな成功を積み重ね、NPOが爆発的な成長を遂げることを願っております。

今、自分がNPOの仕事をしているのを、なんとも不思議に思うことがあります。以前はボランティア活動に関心がなく、福祉関係はまるで知らず、ひたすら会社の利益実現を目指していました。自分が大きく変わった実感はあまりありませんが、人からは大きな転身とみられているようです。



一人ひとりの力を生かした、生活しやすい環境づくりを目指しています

■■ NPO 法人北見 NPO サポートセンター ■■■■

メール k-npo-sc@sea.plala.or.jp

TEL : 0157-22-2055 FAX : 0157-33-4731

北見市北4条西3丁目3

ホームページ <http://www9.plala.or.jp/kitami-npo/>

コミュニティカフェ経営



講座

コミュニティカフェをご存知でしょうか。地域のコミュニティの場として、食や文化を通して縁を広げることを目的としたカフェのことです。「こうしたカフェをいつか経営したい」「経営に関与したい」「コミュニティ・カフェについてもっとよく知りたい」と考える方を対象に、講座を開催します。

主催/さっぽろ雇用創造協議会

講座

コミュニティカフェの経営ノウハウを学ぶ

コミュニティカフェの経営者から経営ノウハウを学ぶ講座を2日間にわたって開催します。コミュニティカフェを経営したい、働きたい方にお薦めの講座です。コミュニティカフェの見学もします。

[1日目] 11月5日(土) 14時~17時

14:00~14:40 コミュニティカフェの基礎知識
14:40~15:20 店舗運営について 事例1
15:20~16:00 仕入れについて
16:00~17:00 座談会形式の質疑応答

[2日目] 11月6日(日) 14時~17時

14:00~14:40 店舗運営について 事例2
14:40~15:20 店舗運営について 事例3
15:20~16:20 座談会形式の質疑応答
16:20~17:00 まとめ、見学会の説明、アンケートなど

見学会について

11月8日(火)~12日(土)の中で日程調整して、札幌市内のコミュニティカフェ2店舗を見学します。2日間の講座及び見学に参加できる方が受講できます。

講師陣

一般社団法人プロジェクトデザインセンター 代表理事 **加納 尚明氏**

ソーシャルプロジェクト(社会的事業)や持続可能な社会づくりのためのプロジェクトの企画・実施・支援などを行っている。企業の社会貢献活動とNPO活動との橋渡しを行うことで、新しい公共の担い手づくりを実践している。

Hokkaido コミュニティcaféクミアイ 代表 **南 ゆき氏**

食や文化を通じた地域のコミュニティの場として縁を広げることを目的に、2011年7月に「Hokkaido コミュニティcaféクミアイ」を設立。人と人の交流・出会いをつくることや、北海道の食材や安全な食材を使用することを心がける札幌市内のコミュニティカフェ20数店舗が参加している。自身は札幌で「Café自休自足」を経営。

Hokkaido コミュニティcaféクミアイ あじとII cafe 日びの **小山田 浩子氏**

Hokkaido コミュニティcaféクミアイ Caféドルフィン **須戸 睦子氏**

Hokkaido コミュニティcaféクミアイ ベジショップあさだ **浅田 久美子氏**

■会場/北海道NPOサポートセンター会議室(札幌市東区北6条東3丁目3-1サッポロ63ビル6階)。

■その他/受講無料。定員20人。応募者多数の場合は抽選。

10月24日(月)までにホームページからお申し込みください。

<http://www.sapporo-job.jp>

ホームページを見られない方のご連絡ください。

講座の内容等は変更する場合がありますのでご了承ください。

■お問合せ・お申込み/さっぽろ雇用創造協議会

〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市経済局雇用推進部内
TEL: 011-211-2369 FAX: 011-218-5072



お独り様会

20歳から100歳まで

未婚・離婚・死別で独身の方は、ボラナビ倶楽部が運営する「お独り様会」に入会しませんか？ ご自身の想いや経験を書いてお送りください。原稿は匿名で、会員にのみ郵送する文集に載ります。新しい文集を毎月お送りします。また、会員だけで集まる「オフ会」を毎月開催します。

入会の流れ

1. お独り様会ホームページの「お申し込みフォーム」から寄稿と必須事項(※)を送信(もしくは身近な用紙に記入し、メールや郵送・FAX)
※必須記載事項/ご自身の想いや経験 800 字程度、お名前(ふりがな)、郵便番号と住所、電話番号、(あれば)メールアドレス・FAX 番号、生年月、性別、未婚・離婚・死別のいずれなのか。
2. 年会費 2 千円をご入金
(口座は当誌裏表紙に記載有。ホームページからクレジットカード決済も可能)
3. 入会完了

よくある質問

Q お独り様会の目的は？

A 「同性の友達が欲しい」「結婚したい」「結婚は考えないが異性の友達が欲しい」「同じ独身者の気持ちや経験を読みたい」「書いた文が確実に文集に掲載される楽しさを味わいたい」など、会員それぞれの目的に応じられる仕組みです。独身者同士が緩やかにつながり、同性異性の友人を作りやすい地域社会の創造を目指しています。

会員の声

- ・仕事や友達との飲み会では何か足りない部分があります。いくつになっても、いろいろな方と出会って、楽しく過ごして行ければと思っています。
- ・気持ちを明るく持って、楽しくやりましょうね。自分が前向きならきっと将来いいことあるよ。いいお友達になろう！友達以上にもね！
- ・以前から、このような会があればいいなと考えていました。明るく楽しい会になればいいと思っています。みんなでお花見に出かけたりするのはいかがでしょうか。



30代男性会員が幹事を務めたオフ会。

「お独り様会」説明会

- ◎日時 / 毎月第2土曜日 12:30～13:00 (10月は8日、11月は12日)
- ◎会場 / プロミス株式会社札幌お客様サービスプラザ2階(狸小路4丁目)
地下鉄「大通駅」ポールタウン「狸小路4・5・6・7丁目出口」より徒歩2分。
- ◎内容 / お独り様会の仕組みに関する質疑応答が中心です。独身者が対象です。
- ◎お申し込み / 参加をご希望の方は、開催2日前までにボラナビ倶楽部にお知らせください。

マスコミ紹介歴

北海道新聞 毎日新聞 朝日新聞 NHK (おはよう北海道) 等

お問合せ・お申込み

NPO 法人ボラナビ倶楽部 連絡先は裏表紙の背側に記載あり。

お独り様会ホームページ <http://www.npohokkaido.jp/volunavi/modules/ohitorisama/>



施設や人が多く集まる場所に出張し、芸を披露してくれる方をご紹介します。

芸を依頼したい方は、日時や謝礼、交通費などに関し掲載先に直接ご相談ください。また、掲載を希望する芸をお持ちの方はぜひボラナビにご連絡ください。

ホームページでは、38組を紹介しています(2011年9月現在)。

出張芸ボランティア

検索

アルス・ベルカント・アンサンブル 楽器演奏



団体紹介

50~70代の中老年メンバーによる市民演奏サークルです。それぞれの個性を生かし、音楽を楽しみながら社会に意味のある活動をしようと、ボランティアで2003年から出前演奏をしています。楽器は、弦・管楽器、ドラム、ハーモニカ、アコーディオンなどです。演歌、童謡、流行歌などが中心で、介護老人保健施設や病院、地域の催しなどで披露してきました。活動の様子は、テレビや新聞で紹介されています。出前をご希望の団体はご連絡ください。なお、楽器に興味があり、一緒にボランティア活動をしてくださる団員も随時募集しています。練習は毎週火曜日日中に、札幌市中央区内で行っています。

- 連絡先/TEL・FAX: 011-631-6724 携帯: 080-6074-6724 (佐藤)
- 出張地域/札幌市内
- 出張日時/ご相談させてください。
- 謝礼について/交通費をお願いします。楽器のセットに2時間程かかるため、昼時間をまたぐ場合は食事もお願ひします。

フジ・フロイライン マンドリン演奏



団体紹介

1966年に発足した藤女子大学のマンドリンクラブです。年に一度、定期演奏会を開くほか、20年ほど前からは毎年クリスマスの時期に、札幌市立病院や藤幼稚園で出張演奏をし、患者さんや子どもたちに楽しんでいただいています。マンドリンを院内学級の子どもたちに教えていた時期もありました。喜んで聴いてくださる様子を見るのが嬉しく、このボランティア活動にやりがいを感じています。福祉施設や子どもさんたちが集まる場で、演奏させていただきませんか。マンドリンをご存知ない方や、普段聴く機会のない方とご縁ができれば嬉しいです。一緒に演奏を楽しみましょう。

- 連絡先/TEL: 011-736-5720 FAX: 011-736-5565 (TEL・FAXともに藤女子大学学生課)
- 出張地域/札幌市内および近郊
- 出張日時/土・日・祝日。夏休み(8月~9月初旬)と冬休み(12月下旬~1月初旬)は平日も出張できます。
- 謝礼について/10人分の交通費実費をお願いいたします。



情報をお待ちしています

- ホームページの入稿フォームをご利用ください。
*インターネット環境に無い方は、FAXや郵便でお送りください。

締切は毎月25日。次回は10月25日締切で12月号掲載です。

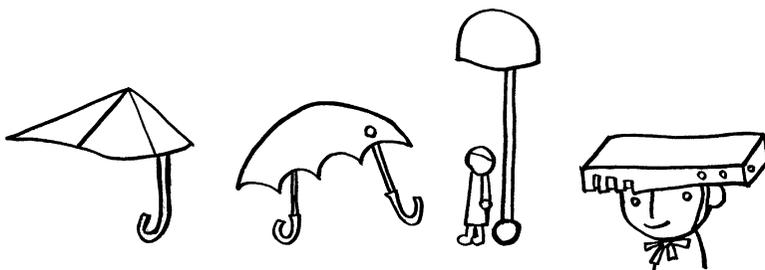
- ページ数は増やせないためスペースは限られています。
- ホームページ「ボラナビ・サーチ」にも掲載しています。
- 活動で生じた問題につきまちは、当事者間で解決を図られるようお願いいたします。また、万が一の事故やケガにそなえてボランティア保険への加入を推奨します。

さぼーとほっと基金（札幌市）助成

～3月 人との関わりが苦手な子どもの支援ボランティア募集

発達障がい児を含む人との関わりが苦手な幼稚園児～高校3年生を対象に、子育て支援を行います。「発達障がいについて学びたい」「子どもとの触れ合いが好き」で18歳以上の方はここでボランティアをしませんか。当支援は、札幌市の委託事業として行います。中学生、高校生の宿題や勉強を教えることができる（塾ではありません）ボランティアも同時に募集しています。

- 日時／即日～来年3月末日の平日 12:00～20:00のうち4時間程度。10月は週1回、11月以降は面接時にお知らせします。
- 場所／NPO法人みなば ひみつ氣ち いころ
(札幌市豊平区月寒2条4丁目9番4号 第一4丁目ハイツ5号) など豊平区内。
- その他／随時面接をいたします。(いずれも活動1回につき、謝金として500円お支払いします)。
10月7日(金) 18:00～20:30に第1回オリエンテーションを西岡福住地区センター2階(TEL:011-852-4687)にて行います。
- お問い合わせ／NPO法人みなば ひみつ氣ち いころ <担当:高塚・藤田>
メール minapa@apost.plala.or.jp TEL:011-827-7899 FAX:011-206-9784 携帯:080-6068-3784



北海道新聞社会福祉振興基金助成事業

平成23年度 北海道音楽ボランティア研修交流会参加者募集

音楽ボランティアに関わる実践者の為の常識やマネジメント、音楽療法、音楽技能(リズム、メロディー、ハーモニー、表現課題)の学習、トレーニング、小講演、発表、意見交換などをおこなう研修会を4日間かけて開催します。平成22年度に続く第2回目の共に学び合う企画です。初心者の方も参加可能。定員30人、資料代500円(全4回分)。

■日時／10月30日、11月27日、平成24年1月22日、2月12日(いずれも日曜日)
13:30～17:00。各日、内容は異なります。

日程を変更する可能性がありますので、事前にお問い合わせください。

■場所／老人介護保健施設セージュ新琴似(札幌市北区新琴似787-2) 駐車場あり

■目的／介護施設、利用者、ボランティア3者が共益できる福祉のまちづくり支援

■お申込み／音楽の贈り物(平成21年度北海道福祉のまちづくり賞受賞団体) <担当:佐藤>

Eメール musicpresent@softbank.ne.jp 携帯:090-3399-2482



火・木 金

発達に心配のある子どもたちと楽しい時間を過ごしませんか？

北海道クリスチャンセンター福祉会家庭福祉相談室では、発達に心配のある子どもたちを対象にした児童デイサービス事業のボランティアワーカーを募集しています。2～6歳までの未就学児をマンツーマンで担当し、遊びを通じた発達サポート、子どもの様子の報告、対応検討などをさせていただきます。幼稚園の長期休暇中は休みです。一緒に子どもたちをサポートしませんか？

- 日時／火・木曜日 13：00～18：00、金曜日 9：00～15：00 のいずれか。
- 場所／北海道クリスチャンセンター 207号室（札幌市北区北7条西6丁目）
- 交通機関／JR「札幌駅」〈北口〉より徒歩5分
- その他／ボランティア保険料として年間280円をご負担ください。交通費として1回往復上限1,000円まで実費を支給します。各曜日の定員は1・2人。
- お問合せ／社会福祉法人北海道クリスチャンセンター福祉会家庭福祉相談室〈担当：飯島〉
メール soudannshitsu@shore.ocn.ne.jp
TEL・FAX：011-746-6374
携帯：090-6994-3365
ホームページ <http://www3.ocn.ne.jp/~soudann/index.htm>

随時

荷物の搬送ボランティア募集！

私たち「めだか共同作業所」では、知的障がいのある方たちが作った便箋、メモ帳などを毎月1～4回、いろいろな場所で販売しています。作業所と現地間の荷物搬送をしてくださる方を募集します。

- 日時／平日だけではなく、土日の場合もあります。現地には8：00前後搬入、搬出は17：00や18：00以降がほとんどです。事前に登録していただいた方に決まり次第ご連絡しますので、都合があればお願いします。
- 場所／めだか共同作業所（札幌市西区西町北18丁目2-1-101）
- その他／西区内の作業所6、7ヶ所が出店する販売会を、10月4・5日（火・水）には西区民センターで、11月16日～18日（水～金）には手稲区役所1階ロビーで開催します。多くの方のご来店をお待ちしています。
- お問合せ／NPO法人ふれあい めだか共同作業所〈担当：川音（かわおと）〉
TEL・FAX：011-667-4306

イエローレシート にご協力ください

毎月11日にイオン桑園店で買い物をすると、黄色いレシートが発行されます。それをボラナビ倶楽部の名が書かれた店内備え付けの箱に投函していただくと、お買い上げ金額の1%に当たる文具品などの商品をイオン(株)がボラナビに寄付してくれます。ぜひご協力ください。

寄付をお待ちしております

月刊ボラナビの発行に充てるため
寄付を受け付けております。

1万円以上の寄付者は
裏表紙でお名前を
ご紹介しております。

クレジットカードでも
振込みできます。



NPO法人ボラナビ倶楽部

随時 ピアノを演奏してくださる方募集

私たちは約12年前から、介護老人保健施設や小規模多機能型施設、知的障がい者施設などで、音楽療法のために演奏している4人グループです。ある程度ピアノの演奏能力のある方に仲間に加わっていただきたく、募集します。音楽療法では、音楽を楽しむことによる気持ちの回復、刺激されることによる脳の活性化(認知症対策にも)、一緒に歌うことによる言葉の学習効果が期待されます。今後は、児童関連施設でも活動したいと考えています。ご連絡をお待ちしています。

- 日時/月に1、2回。平日午前～15:00頃まで。●場所/主に札幌市内の施設
- その他/有償でお願いできる場合もあります。
- お問合せ/音楽療法友の会「楽社音音(たのしいね)」〈担当:梶野(かじの)〉 携帯:090-8635-2974

随時 カフェボランティアしませんか

札幌YWCAは地域交流を目的としたカフェ「Y's Cafe(ワイズカフェ)」を全てボランティアによって2004年から運営しており、収益金はYWCAの青年活動や福祉活動に活用しています。安全な食材を用いて手作りのカレーやケーキを提供するほか、フェアトレード商品も扱っています。現在、ウェイトレスや調理補助、皿洗いなどの手伝いをしたり、週1回ケーキを焼いてくださる方を募集しています。留学生や大学生の就職前の準備として、または定年退職してボランティアを体験したい方や、主婦の経験を活かしたい方は、カフェの仕事をしてみませんか。

- 日時/月～金曜日11:30～19:00(土曜日は18:30まで)の間で、2～3時間お願いします。
- 場所/Y's Cafe(札幌市北区北7西6北海道クリスチャンセンター内)
- お問合せ/札幌YWCA〈担当:成田〉 メール sapporo@ywca.or.jp
TEL・FAX:011-728-8090

ぬくもりのケア



●ハンド・フットケア初心者用基礎講座教室

オイルを使って、温めた手で利用者の手足をさすり、なでてあげる優しい手技です。
※社会福祉施設に勤務する看護師を対象に講義経験有。(平成21年度北海道社会福祉協議会主催)
日 時/毎月第2・4(土)13:00～15:00 2時間/回(全5回)
受講料/35,000円(教材・修了証書代含む)

●ヘッドケア・肩ケア初心者用講座を開設します!

日 時/毎月第1・3(日)13:00～15:00 2時間/回(全4回)
受講料/32,000円(教材・修了証書代含む)
会 場/どちらの講座も札幌市中央区南2条西6丁目 狸小路プラザハウス2階
・2日間の集中講座も受け付けています。・札幌教室に来る時間がない方に朗報!
北海道内限定で、貴方の職場に出張講習いたします。詳細はお問い合わせください。

NPO 法人日本ヒーリングケア協会・ヒーリングケアスクール札幌 代表:男沢(おざわ)千恵子
メール ozawa-mt@etude.ocn.ne.jp 携帯:090-2877-5876 FAX:011-824-3844 ホームページ <http://sapporo.jhca.net/>

必要とされる

日本人でありたい。

世界も、自分も、変えるシゴト。

募集中!

青年海外協力隊 10/1-11/7

シニア海外ボランティア

あなたの海外での ボランティア活動を支援します。

体験談&説明会 in 札幌

開催日 **10/1(土)・8(土)・23(日)**

時間
10:30～12:30/シニア海外ボランティア(40歳～69歳)
15:00～17:00/青年海外協力隊(20歳～39歳)

場 所
アスティ45ビル4階アスティホール(札幌駅南口前)

JICAボランティアは、日本政府のODA予算によりJICAが実施する事業です。旭川、函館、帯広、北見でも開催します。詳しくはホームページで確認してください。

独立行政法人
国際協力機構
札幌国際センター(JICA札幌)



〒003-0026
北海道札幌市白石区本通16丁目南4-25

資料請求・個別相談随時受付中

TEL **011-866-8398**
©E-mail sictpp@jica.go.jp 担当/田中・南川

JICAボランティア 検索

www.jica.go.jp

随時

老人保健施設で話し相手ボランティアの募集

私たち介護老人保健施設「けあ・ばんけい」では入所者の方々の話し相手や、シーツ交換の手伝いをしてくださる方を募集しています。年齢、性別、経験は問いません。気軽にお問い合わせください。活動内容や期間などはご相談に応じます。

- 日時／月～金曜日 9：00～17：00 の中で都合の良い時間
- 場所／介護老人保健施設けあ・ばんけい（札幌市中央区盤渓 232-7）
- 交通機関／地下鉄東西線「円山公園駅」または「寒券南駅」より、ばんけい観光バスで「ばんけいスキー場前」停留所下車徒歩5分。
- その他／交通費として札幌市内交通機関を利用した場合、往復の金額。車の場合は500円を支給いたします。昼時間を挟んで活動していただける方には昼食を提供いたします。
- お問合せ／医療法人介護老人保健施設けあ・ばんけい〈担当：福谷〉
メール info@carebankei.jp TEL：011-615-9623 FAX：011-615-2335

随時

パソコン指導・WEB更新作業ボランティア募集!

NPO法人リーフ&リーフコーポレーション「てくてく工房」は、主に精神障がいのある方を対象に、パソコントレーニング（パソコン検定4・3級受験用）やデザイン製作を行っている作業所です。現在、ワード、エクセル、イラストレーター、フォトショップの指導や、私たちのホームページ更新を手伝ってくださる方を募集中です。パソコンが得意な方、デザインが好きな方からのご連絡をお待ちしております。

- 日時／月～金曜日 時間 10：00～15：00
- 場所／てくてく工房（札幌市中央区南1条西5丁目17-2 プレジデント松井ビル501号室）
- 交通機関／地下鉄東西線「大通駅」〈1番出口〉より徒歩1分
- その他／交通費（上限500円まで）を支給いたします。
- お問合せ／NPO法人てくてく工房〈担当：小山（オヤマ）〉
メール tek@leafleaf.org TEL：011-241-0656 FAX：011-241-0616 ホームページ <http://leafleaf.org/>



～NPOのちょっとした疑問にお答えします。～

Q NPO法人会計基準が公表されたと聞きましたが、小規模なNPO法人でもこの基準を使うことはできますか？

- **A** NPO法人会計基準が2010年7月に公表されました。この会計基準は、北海道NPOサポートセンター等、NPOの支援を行う全国18の支援組織が呼びかけ人となり、全国から数多くのNPO関係者や会計専門家等がボランティアで参加して、小規模なNPOの実態も反映した形で作成されました。例えば、小規模なNPO法人に対しては、重要性の乏しいものについて簡便な会計処理を認めていたり、道庁や内閣府の書式よりも簡素な決算書様式を紹介したりするなど、事務的な負担を軽減する配慮をした会計基準になっています。
- (NPO法人会計基準の詳細⇒<http://NPOkaikai.blog63.fc2.com/>)
- 瀧谷和隆（瀧谷和隆税理士事務所 apitakiya@aol.com）

当コーナーは北海道労働金庫より助成を受けています。

月1回

障がい者のレクリエーションを手伝ってください

NPO 法人小さい種の会「サポート種っ子」では、月1回、青年クラブ「たんぼぼクラブ」を今年から始めました。特別支援学校の高等部を卒業した障がいのある18歳以上の方を対象にカラオケやボーリングなど様々な活動を行っております。障がいのある方と一緒に外出して遊ぶボランティアを募集します。クラブに来ている障がい者は現在9人で、今後増える見込みです。

- 日時／毎月最終日曜日 10:00～15:00 (活動内容によって変わる場合があります)
- 場所／NPO 法人小さい種の会 (札幌市白石区栄通14丁目3-31-II-101)
- その他／ご自宅からの往復交通費を支給いたします(上限1,000円)。レストランなどに外出する時はさらに500円支給します。
- お問合せ／NPO 法人小さい種の会「サポート種っ子」〈担当：安達〉
TEL: 011-836-1551 FAX: 011-836-1552

10月

入院している子どもと家族のサポートボランティア説明会

入院している子どもとその家族が利用できる滞在施設「ドナルド・マクドナルド・ハウス さっぽろ」で、電話対応・チェックイン&アウト業務・ハウス内の清掃や受付・案内など、ハウス運営のサポートをしてくださる方と、庭の芝をきれいに保つための手入れをしてくださる方(芝キーパー)を募集します。ボランティアは、説明会に参加された方が対象です。参加申し込み時に、どちらの活動に関心があるかお知らせください。

- 説明会日時／10月27・28・30日(木・金・日)10:00～と14:00～(各1時間程度)
- 活動日時／ハウス運営のサポートは、ボランティアさんの都合のあう曜日に2週間に1度、基本9:00～12:00、12:00～15:00、15:00～18:00の各3時間のうちいずれか(時間帯は相談可)。芝キーパーの曜日・時間は相談に応じます。
- 説明会と活動場所／ドナルド・マクドナルド・ハウス さっぽろ (札幌市手稲区金山1条1丁目2-5)
- 交通機関／JR「星置駅」より徒歩7分。駐車場あり。
- お問合せ／NPO 法人ドナルド・マクドナルド・ハウス さっぽろ
メール dmh-sapporo@bell.ocn.ne.jp
TEL: 011-688-4533 FAX: 011-691-8866
ホームページ <http://www.dmhcj.or.jp>

登録ヘルパー募集中

興味のある方

ぜひお気軽にご応募ください♪

随時

- 資格／ホームヘルパー2級以上、未経験者大歓迎 35歳以上
夜間は年齢不問
運転免許必須 南区在住の方(周辺の方も応相談)
- 勤務時間／応相談 昼間、深夜相談可
- 給与／時給930円(交通費400円。深夜手当などの諸手当あり)
- 勤務場所／南区とその周辺
- 応募方法／履歴書を当事業所まで郵送するか、右記までご連絡下さい。

NPO法人せせらぎ
ヘルパーステーションせせらぎ

〒005-0804
札幌市南区川治4条3丁目4-9 フラワーハイム102号
TEL: (011)572-7810 FAX: (011)572-7840

どんぐりアカデミーは、小学1～6年生を対象にした「考える力」を鍛えるための学習教室です。プログラムは、①算数、②国語、③どんぐりタイム（学校では教わらないオリジナルのテーマ）で、「塾には行きたくないけど、楽しい勉強ならしてみたい」という小学生の学習を、北大、教育大、北星学園大、藤女子大の学生で構成する教育支援ボランティアサークル「どんぐり」がサポートしています。将来教師になりたい、ボランティア活動をしたい、子どもが好き、という方は、私たちと一緒に活動してみませんか。見学可能なので、ぜひ一度お越しください。

- 日時／水曜日 17:00～19:00。その他、週に一度、エルプラザ（札幌市北区北8条西3丁目。札幌駅より地下直結）で会議。
- 場所／札幌市西区琴似2条7-2-5 メシアニカビル4階（元「くすみ書房」の入っていたビル）
- 交通機関／地下鉄東西線「琴似駅」より徒歩5分
- その他／教室や会議に参加するための交通費を支給します。
- お問合せ／どんぐりアカデミー〈担当：野内〉
メール misagogo@jmail.plala.or.jp 携帯：080-1978-3310
ホームページ <http://donguriacademy.blog37.fc2.com/>



毎月20日前後に、月刊ボラナビの梱包、封入、配達などを手伝ってくれる方を募集しています。古新聞をひもで梱包するのが得意というあなた！月一度のボランティアにぜひご協力をお願いいたします。

**発送準備
ボランティア
募集**

お申込み
メール★volunavi@npohokkaido.jp
TEL★011-242-2042

登録無料 欲しい情報がお手元に

**ボラナビ
アラート**

活動したい地域・分野・時間帯を
選んで登録。ご希望にあった最新の
ボランティア・イベント情報をお届け！
携帯からも簡単登録→

<http://npohokkaido.jp/volunavi/modules/vsearch/index.php?controller=user>



～NPOのちよつとした疑問にお答えします。～

Q NPO法人の理事会において、理事が自ら出席せず、代理人に任ずことはできますか。

- **A** 結論として、理事会では代理人による出席は認められません。なお、前提として、NPO法では「理事会」は法律上絶対に必要な機関ではありませんので、まずは、あなたのNPO法人の定款を確認し、「理事会」が設けられているか確認してください。理事会が設けられているのであれば、理事会では、代理人による出席は認められません。理事会では、理事一人一人がその知識・経験に基づく意見をぶつけ合うことで、NPO法人の重要事項を決定していくことに本質がありますので、代理人の出席では意味がなくなってしまうからです。
- 下矢洋貴 弁護士(佐々木総合法律事務所 TEL: 011-261-8455)

当コーナーは北海道労働金庫より助成を受けています。

OB・OG 青年海外協力隊

「海外でボランティアをする」— 夢見たことはあるけれど、実現していない人は多いのではないのでしょうか。もしかしたらあなたが行くかも、あるいは行ったかもしれないその土地の様子を、青年海外協力隊 OB・OG の方々に教えていただきます。

第54回

泣いた! 笑った! ソロモンの人々と…

大澤ゆうき(おおさわ ゆうき)さん(32歳)民間企業退職後、2009年6月より2年間ソロモン諸島の職業訓練校で家政科教師として活動し、帰国したばかり。



村の人々と。後列中央右寄りが筆者。

青い空にココナツの木、不思議な鳴き声をたてる南の島の鳥も、ニワトリもカエルも、みんな一緒に元気一杯…そんな体も心もウキウキするような、大洋州(オセアニア)の島国ソロモンに私は赴任しました。予想通り電気も水道も電話もありません。その代わり外で気持ちの良い水浴びをし、カヌーで通勤し、夜には満点の星空が心行くまで楽しめる、逆にとても贅沢かもしれない環境の中、ソロモンの人々の大らかな笑顔と、陽気で温かい人柄のおかげで、とても濃厚な日々を過ごしました。

私が所属したのは、日本で言う「専門学校」のような職業訓練校で、学生数30人ほどの小さな学校でした。私は実技を中心にした家政科の授業を担当しました。初めは私が気を抜くと、学生たちは授業中でも歌いだしたり、給食時間の1時間前前に食堂へ行ったりしたため、

驚きととまどいと笑いの連続でした。しかし時間と共にお互いが慣れて歩み寄り、私も学生も皆が納得できる最低限のルールを作ることができました。

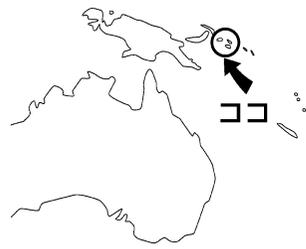
授業で学生が作った枕カバーや手編み袋などたくさんの手工芸品は、近くの村で週に2回開かれるマーケットへ売りに行きました。これも授業の一環です。山道を30分ほど歩いてマーケットへ行き、いざ広げてみても何も売れず、帰ってくることもありましたが、しかし徐々に注文が入るようになり、学生が作った袋を持って歩いている村人を何人も見たときは、感動もひとしおでした。また、卒業生から「先生の授業で習った手編み袋を売って、学費を稼いでいる」という話を聞くと、やって本当に良かったと思いました。

ボランティアとは、当たり前ですが、自分が何をしたいかではなく相手が何を求めているかが一番大切であると改めて実感しました。まずは相手が思う嬉しさに寄り添うこと、相手が考える幸せに共感すること、そこから更によりよいものを目指すにはどうしたらいいかを共に考えることだと、多くの場面で感じました。

赴任中、村に赤ちゃんが生まれました。「せっかく日本人のボランティアが来ているのだから思い出しに」と赤ちゃんに私の名前をつけてくれた時は、とても感動しました。私と同じ名前の子がソロモンで大きくなっていくと考えると、とても感慨深いです。2年間のさまざまな経験とかけがえのない出会いに感謝し、これからこの経験を生かしたいと思います。

豆知識

南太平洋にある島国。最大の島「ガダルカナル島」は第二次世界大戦の激戦地で、日本軍部隊の多くが補給路を絶たれ、多数の餓死者を出した。

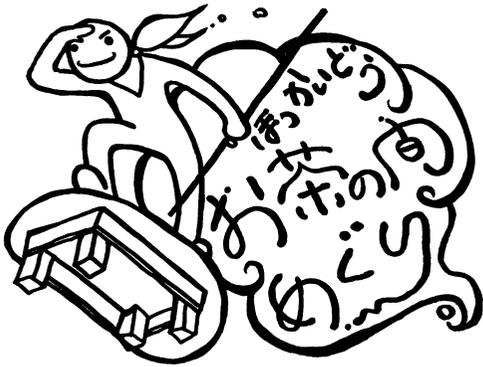


マーケットで作品を販売する生徒

▼応募相談・活動などボランティアに関するお問い合わせは

独立行政法人 国際協力機構 札幌国際センター(JICA 札幌)

〒003-0026 札幌市白石区本通16丁目南4番25号 TEL: 011-866-8393 メール sictpp@jica.go.jp



誰でも気軽に立ち寄っておしゃべりができる「地域のお茶の間」は、集まった人たちとおしゃべりをしたり、ゲームや料理などをしながら、一緒に楽しい時間を過ごすことができるスペースです。

ホームページで札幌市内を中心に、300ヶ所を紹介中!

お茶の間めぐり

検索

Vol.49 北ノ沢お互い様ネットワーク

場 所	北ノ沢第三町内会館（札幌市南区北ノ沢 1819 番地 2246）
日 時	子育てサロンは第1・4月曜日（学校の長期休みは第4・5月曜日）、高齢者対象のおしゃべりサロンは毎月第3木曜日。いずれも10：00～（おしゃべりサロンは12：00まで、子育てサロンは11：30まで）
参加費	子育てサロンは無料、おしゃべりサロンは100円
対 象	原則北ノ沢第3町内会にお住まいの方
主催・連絡先	北ノ沢第三町内会福祉推進委員会 TEL・FAX：011-573-1429



お茶の間について

住民主体の助け合いネットワークで2つのサロンを運営しています。子育てサロン（2002年～）では子育ての先輩にあたるボランティアさんのサポートを受けながら、お母さんや子どもさんは様々な遊びやおしゃべりをしたり、クリスマスや節分、子どもの日などに季節行事を行ったりしています。高齢者のおしゃべりサロン（2003年～）は福祉推進員が参加者と一緒に運営しており、高齢者は茶菓子を食べながらおしゃべりしたり、医療制度や健康、生活情報など高齢者に役立つ「暮らしのミニ講座」や、日帰り温泉旅行とパークゴルフ、年始カルタ会などのイベントを楽しんでいます。

メッセージ

ある高齢者が自宅前の除雪を町内会に依頼したのをきっかけにネットワークが立ち上がりました。私たちは両サロン運営のほか、高齢独居世帯の見守りなどもしています。誰もが悩みごとを抱え込まず友達の輪を広げられるように、孤立が原因の痛ましい事件が起きないようにと願い、自分たちのできることから、関係者と手を携えて取り組んでいます。年に一度、町内会、老人クラブ、こども会と共催する盆踊り大会は、町内会のお祭り好きが集まって、子どももお年寄りも一緒に盛り上がります。現在、子育てサロンやイベント、事務局運営をお手伝いしてくれるボランティアさんを募集中です。

Japan Press Network



北海道新聞をはじめとする、地域の新聞社が運営するショッピングサイト「よんななくらぶ」では、日本各地の逸品・特産品をお届けしています。

よんななくらぶ

検索



ボラナビカフェを
毎月開催しています。



日時/10月8日(毎月第2土曜日) 13:30~15:00
場所/プロミス株式会社札幌お客様サービスプラザ
(狸小路4丁目) 地下鉄「大通駅」ポールタウン「狸
小路4・5・6・7丁目出口」より徒歩2分。
参加費/300円。飲み物・茶菓子付
参加方法/2日前までに要予約。6~10人で開催。
メール volunavi@npohokkaido.jp
TEL: 011-242-2042 (会場はプロミス TEL 011-231-8771)



ボラナビに情報を掲載した方からのご意見、ご感想を紹介するコーナーです。

▼スタッフが20代以下なので、申込者が年上だとサポートが難しい。募集で**年齢制限を設ければよかったです。**

▼読者からいただいたメールを、迷惑メールと誤認識して**上手く受信できない**時期があった。メールの設定を直した。

▼ボランティアで参加された方から**今後の展望**を聞かれ、真摯にお答えしたところ、積極的に関わってくれるようになった。

▼**急いでボランティアを募集したい**時は、ボラナビが一番効果的。とても助かっている。

▼記載すると**必ずたくさんお問い合わせ**せがあり、学生も多い。無料で掲載されるのもありがたい。

この度、道新ボランティア奨励賞（特別奨励賞）をボラナビ倶楽部は受賞いたしました。関係者の皆様、これまで私たちの活動を支えてくださった皆様に感謝申し上げます。

月刊ボラナビの配置先（今月は札幌市豊平区をご紹介）ボラナビは毎月25日に約1,000ヶ所に配置しています。

●札幌市 ■豊平区／札幌幼児保育専門学校／日本福祉学院／日本学生支援機構北海道支部／札幌大学／北海学園大学／札幌大学学生食堂／コープさっぽろ（中の島店・美園店）／札幌東光ストア（豊平店・平岸ターミナル店）／マックスバリュ（月寒中央店・豊平店・平岸店・西岡店）／スーパーJOY（プライスマート平岸店・東月寒店）／フレティ（月寒東店・西岡店・西岡中央店）／北雄ラッキー西岡店／ラルズ（本社・平岸店）／ポスフル西岡店／文教堂平岸店／札幌日産自動車㈱（月寒支店・平岸支店）／㈱日産サティオ月寒営業所／Honda Cars 札幌中央月寒店／Honda Cars 南札幌平岸店／Honda Cars 札幌月寒羊ヶ丘店／福住珈琲焙煎店／豊平若者活動センター／豊平区社会福祉協議会／豊平区民センター／豊平区役所／西岡図書館／地区センター（西岡・福住・東月寒）／月寒公民館／豊平公園温水プール／まちづくりセンター（豊平・美園・月寒・平岸・中の島・西岡・福住・東月寒・南平岸）／月寒体育館／平岸プール／札幌信用金庫（月寒支店・豊平支店）／北海道銀行（月寒支店・豊平支店・西岡支店・平岸支店）／北洋銀行（豊平支店・月寒中央支店）／中和石油㈱（ニュー平岸・東LPG）／北海道エネルギー（旭町・南平岸・羊ヶ丘・西岡・豊平2条・札幌大学前・セルフ美園）／ごまそば鶴喜（美園店・豊平店）／びっくりドンキー（西岡店・ミュンヘン大橋店）／ニトリ月寒中央店

その他の配置先は、ボラナビホームページをご覧ください。

※配置にご協力いただいている皆さま、ありがとうございます。札幌市内の小中学校と北海道内の社会福祉協議会にも配付しています。遊佐新聞販売株式会社様、有限会社北海道新聞中田専売所様のご協力で、札幌市の一部地域で北海道新聞に折り込み配布をしています。

カジェレポ

8月13日のボラナビカフェは、参加者9人で開催しました。この日の参加者は全員が男性で、話題は後見人の役割、高齢者の相互扶助を行う全国的な組織（ナルフ）の活動、インターネットの活用についてでした。インターネットやソーシャルメディアについては、積極的に活用しようという方や、「新聞などの役割は大きい。紙の書類も結局は必要」という方など、様々な意見が交わされました。後見人制度については、法定後見人と任意後見人の違い、参加者の体験談、ナルフが始める「市民後見人」の取り組みについての発言がありました。最近数多く耳にする高齢者を狙った詐欺事件などを考えると、後見人のような制度を社会全体で普及・促進させていく必要があると思います。（ボラナビ倶楽部 高山大祐）
※月寒あんばん本舗株式会社ほんま様より茶菓子の提供あり。



ボラナビ倶楽部を支援してくださった方々 (アイウ順)

株式会社アイワード様
株式会社 HBA 様
札幌信用金庫様
札幌通運労働組合様
城宝和茂様
進藤芳彦様
生活クラブ生活協同組合様

株式会社土屋ホーム様
寺岡ファシリティーズ株式会社様
富永マサ子様
中道リース株式会社様
株式会社ニトリホールディングス様
匿名希望者様
北雄ラッキー株式会社様

北海道銀行様
北海道新聞社様
有限会社北海道新聞中田専売所様
北海道文化放送様
森田雄二様
遊佐新聞販売株式会社様

寄付金について

月刊ボラナビの発行は、企業や個人の方々からの寄付金でまかなわれています。10,000円以上の寄付金や、この欄への10,500円の寄付広告をいただいた際は、お名前をご紹介します。また、札幌市のさぼーとほっと基金を利用してボラナビに寄付をすると、個人なら所得税及び住民税の寄付金税額控除、法人なら全額損金算入が可能です。☎札幌市市民まちづくり局 TEL: 011-211-2964 メール shimin-support@city.sapporo.jp

■情報掲載料金 (各1号につき)

種類	サイズ (天地×左右)	料金
Sサイズ (企業・行政)	50 mm×76 mm	31,500円
Mサイズ (企業・行政)	50 mm×157 mm	63,000円
Mサイズ (NPO・NGO)	50 mm×157 mm	5,250円
Lサイズ (NPO・NGO)	100 mm×157 mm	10,500円
無料掲載 (NPO・NGO)	サイズの希望は受けられません。また、誌面の都合により掲載できなくなる場合があります。	無料
裏表紙	50 mm×157 mm	105,000円
バナー広告	60ピクセル×120ピクセル	52,500円 (1,750円/日)
「支援してくださった方々」欄	お名前のみ	10,500円(※)

※寄付金としての拠出なら消費税は不要です。

- 前払いをお願いいたします。
- 「製作済みの版下」またはテキストをご提出ください。写真やイラストも掲載できます。企業・行政の広告はデザイン性のあるものにしていただきたいと思いますので、版下の提出が難しい場合は、ボラナビ倶楽部が適切なデザインを別料金で制作いたします。(M=6,300円、S=4,200円、バナー広告=6,300円)。NPO・NGO 広告もデザイン性を持たせることは可能です(L=8,400円)。
- ボラナビ倶楽部のホームページ (ボラナビ・サーチ) への情報掲載は無料です。

■定期購読のご案内

各号1部(1年間)……………3,150円 ボラナビ倶楽部までご連絡ください。

ボラナビ倶楽部への お振り込みは

- ゆうちょ銀行(郵便振替)
02700-1-5671
- 北洋銀行北七条支店
(普)3662056
- 北海道銀行札幌駅北口支店
(普)0816050
- 北海道労働金庫庫庁支店
(普)3153060
- 口座名: ボラナビ倶楽部
- クレジットカードによる支払いも可能です。詳細はボラナビのホームページでご確認ください。

■ボラナビモバイル



QRコード対応携帯のみ

ボラナビ倶楽部の会員になりませんか?

社会を変えたい人

一緒にボラナビを育ててみたい人

市民活動やボランティアに興味がある人

ボラナビに情報・広告を載せたい人

- 年額/個人5千円、法人1万円。
- 特典/月刊ボラナビが毎月自宅に送られてくる。ボラナビカフェに無料で参加できる(月1回)。法人会員は、有料広告枠を1割引で利用できるなど。ぜひお申し込みください。
- お申込み・詳細/ホームページで検索

※会員期間は、2011年4月~2012年3月です。

NPO 法人ボラナビ倶楽部 ● volunavi@npohokkaido.jp ● TEL 011-242-2042